

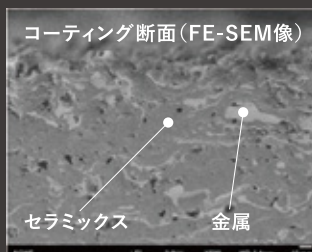
コダマの溶射新技術

耐熱・耐候性電磁波遮蔽 セラミックスコーティング

●技術概要

セラミックス溶射皮膜中に金属成分を一様に分散させた電磁波遮蔽コーティングです(特許出願済み)。基材がセラミックスのため耐熱・耐候性に優れるほか、溶射技術特有の多彩なパラメータにより、ニーズに応じた条件設定を行います。

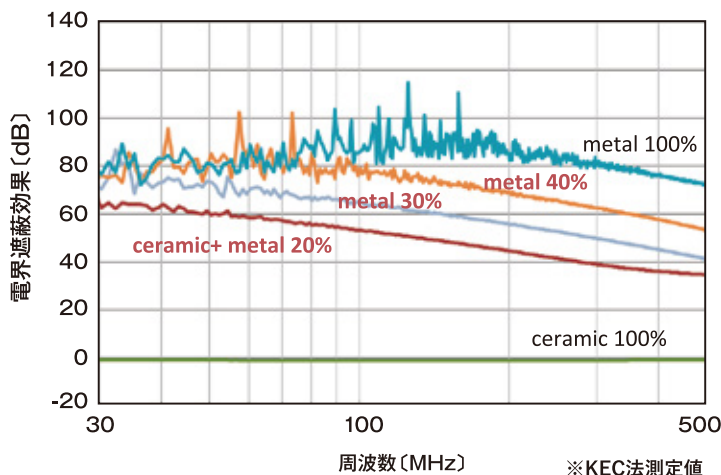
(共同研究:島根県産業技術センター)



●用途

耐熱・耐候性などのセラミックス特性、および溶射技術のフレキシブル性を活かし、輸送機器、パワーエレクトロニクス分野、電源・制御部などの電磁波・ノイズ対策に。

耐熱・耐候性電磁波遮蔽セラミックスコーティングの特徴



今後通信技術が生活に浸透することで問題となる電子機器の誤作動やセキュリティ強化において電磁波やノイズの防止に対応!

- 電界・磁界の幅広い周波数帯で30~80[dB]の遮蔽効果
- 材料添加濃度と遮蔽効果の条件設定可(左グラフ参照)
- 耐熱性に優れる(大気中300°C対応)

MERIT

電磁波遮蔽 + α の効果

セラミックス
ベースであること

耐熱・耐候性、防食性
耐摩耗性、電気絶縁性、遮熱性、
耐薬品性、殺菌、非粘着性...

形状・寸法の
自由度が高いこと

複雑形状、仕様変更に対応
すき間、継ぎ目をつくらない

使用できる
溶射材料・基材
の種類が多い

顧客ニーズに合わせた
最適材質の選定

幅広い
製品用途・領域で
利用可能

- 輸送機器、電源・パワエレ分野... 電磁波遮蔽 + 耐熱・遮熱性
 - 医療・介護機器... 電磁波遮蔽 + 耐熱・耐薬品性
 - 海洋・河川近辺の監視・測定設備... 電磁波遮蔽 + 耐腐食性
 - 屋外環境(インフラ、太陽光発電、...)... 電磁波遮蔽 + 耐候性 etc
- 多くの対象でノイズの除去が検討できます。

従来製品との比較

樹脂やゴムをベースとし、金属やカーボンを分散させたシート状の材料が一例として挙げられる。それらの特徴は...

●最高使用温度は120°C程度であり、一部ゴム材料を除いては耐候性は弱い。 ●細かいオーダーメイドの仕様が困難。 ●シート形状での販売のため平板への設置は容易である一方、立体形状への取り付けは煩雑となりやすく、隙間や継ぎ目ができることによって遮蔽効果が低下する懸念がある。

耐熱・耐候性電磁波遮蔽セラミックスコーティングで様々な課題に対応

KODAMA

株式会社 コダマ

【本社】

〒690-0026 島根県松江市富士見町1-3
TEL0852-37-1131/FAX0852-37-1134

【北陵山手工場】

〒690-0816 島根県松江市北陵町23番
TEL0852-67-1115/FAX0852-67-1119

www.k-kodama.co.jp

詳しくはお気軽にお問い合わせください。